

スポーツ外傷の治癒促進！

肉離れ

靭帯
損傷

打撲

骨折

捻挫

疲労
回復

など

HBO 高気圧酸素療法

高気圧酸素療法とは大気圧より高い気圧環境で100%酸素を吸入し、体内に取り込まれる酸素量を大幅に増やす治療です。通常時の約10~20倍の酸素が血液中に溶け込み、全身のすみずみまで行き渡ることで、低酸素状態の改善や組織修復、創傷治癒の促進が期待されます。当院では治療装置内を2気圧まで加圧して行います。

【主な効果】

□ 血中酸素量の増加：

高気圧環境下で高濃度酸素を吸入することで、血液中の「溶解型酸素」が大幅に増え、通常では届きにくい患部の低酸素状態を改善します。

□ 肿れ・痛みの軽減・治癒の促進：

損傷部位への酸素供給が増えることで、腫れ（浮腫）が引き、痛みが軽減します。また、組織の修復や再生に必要な酸素を供給し、自己治癒力を高めます。

□ 疲労回復・パフォーマンス向上：

運動後の疲労物質（乳酸）の除去を助け、コンディションを整え、集中力や瞬発力を高める効果も報告されています。

【対象の症状】

□ スポーツ外傷（骨折、肉離れ、靭帯損傷、捻挫、打撲など）、疲労回復 など

【料金】※保険適応外（自由診療）

□ 1回 9,800円（税込）

※学生 5,500円（学生証提示）

□ 初回検査 6,600円（税込）

【注意事項】

□ 医師の判断により実施できない場合があります。

診察の結果、対象疾患ではないと判断した場合や、治療前の検査により高気圧酸素療法の実施が困難と判断された場合には、本治療は行わず、通常の治療を保険診療で行なうことがあります。※保険証をご持参ください。



□ 治療開始後、途中で中止となった場合でも、実施済み分の治療費は発生します。

□ 効果には個人差があります。

□ 詳しくは受付にお問い合わせください。



医療法人 健康会

霧島記念病院

0995-47-3100 (代表)
(平日9時~17時)

【診療日】

□ 平日 15:45～17:15 / 17:30～19:00

□ 土曜日 8:30～10:00 / 10:15～11:45

※ 初回のみ平日15:00までに来院いただき、検査・診察をしていただきます。

【治療の流れ】

1. 高気圧酸素療法の適応可否のため、検査・診察をします。※初回のみ
2. 予約時間の10分前には排尿排便を済ませ、高気圧酸素治療室に入室します。
3. 血圧、脈拍、体温の測定をします。
4. 傷等がある場合は、治療開始前に傷の処置を行います。（軟膏などは発火の原因になるので使用できません）
5. 湿布等の貼り薬は治療前に取ります。
6. 高気圧酸素治療専用着衣に着替えます。（下着は綿100%のものまたは高気圧酸素専用の紙おむつを着用していただきます）
7. スタッフによる所持品検査を行います。
8. 治療用の寝台に横になり、装置内に入ります。
9. 治療開始（治療時間は90分です）
10. 治療終了後、体調の変化等を確認し、問題なければ自宅へお帰りいただきます。

【安全性について】

高気圧酸素治療は、通常の治療では人体への影響はありません。ただし、次のような方は治療を受けることができないことがありますので、担当医にご相談ください。また、医師または看護師、臨床工学技士にあらかじめお知らせください。

- 風邪を引いて耳抜きができないとき（鼻がつまったり、鼻水がでているとき）
- 耳や鼻の病気があるとき（中耳炎・蓄膿症・副鼻腔炎など）
- おなかの具合が悪いとき（下痢など）
- ペースメーカーを使用されている方
- 閉所恐怖症など、狭いところが苦手な方
- 血圧が高くて気分が悪いとき
- 妊娠中の方
- ぜんそく発作中の方
- 肺疾患のある方

【その他】

安全に治療を行うために、次のような物は持ち込めません。

- 静電気の起きやすい衣類（綿100%素材以外のもの）
- マッチ、ライター、たばこなどの火気のもの
- 各種カイロ、湯たんぽなどの熱を発生するもの
- 補聴器、携帯ラジオ、音楽プレイヤー、携帯電話、スマホ万歩計などの電気製品
- 腕時計、ボールペン、万年筆、体温計などの密閉されたもの
- メガネ、コンタクトレンズ、入れ歯、ネックレス、ピアス、指輪、ヘアピンなど
- 雑誌、本などの可燃物
- 整髪料、化粧品、軟膏や油脂製品を使用している場合は、治療を行う前に落としていただきます